

羽村市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)～はむらカーボンハーフプロジェクト～ 令和4年度実績報告

1. 市の事務事業からの二酸化炭素排出量に係る目標と達成状況

- (1) 羽村市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)
～はむらカーボンハーフプロジェクト～における二酸化炭素排出量削減目標

令和13(2031)年度までに
平成25年度(2013)年度比で**50%削減**

(調整後排出係数ベース)

二酸化炭素排出量	平成25年度基準年	令和13年度目標値
公共施設	5,834t	2,936t
公用車	38t	0t
計	5,872t	2,936t

(2) 達成状況

削減目標50%の単純年平均を求め、各年度の目標値に換算し、実績値と比較すると以下のようになる。

年平均削減率目標 年平均2.78%

令和4年度目標値 排出量 4,404 t

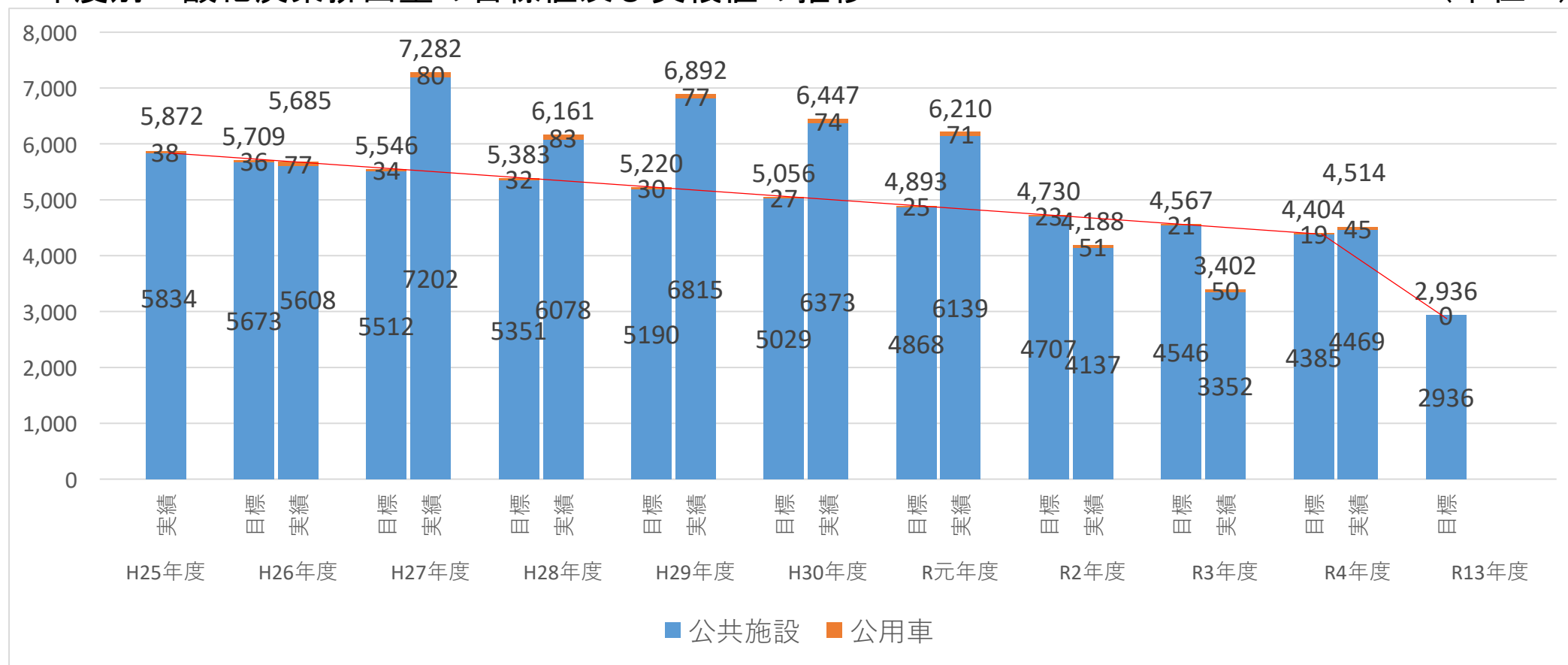
平成25年度対比 $\Delta 25.00\%$

令和4年度実績 排出量 4,514 t

平成25年度対比 $\Delta 23.13\%$

年度別二酸化炭素排出量の目標値及び実績値の推移

(単位:t)



・令和4年度における実績値は、目標の目安となる排出量を上回る結果となっている。

2. 公共施設におけるエネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

(1) 基準年度（平成25年度）と令和4年度の比較

① エネルギー別使用量

	電気(kWh)	ガスLPG(kg)	都市ガス(m³)	灯油(ℓ)	A重油(ℓ)	軽油(ℓ)	揮発油(ℓ)
平成25年度 (基準年度)	10,775,311	10,220	529,808	196,234	228,332	80	2,117
令和4年度	9,734,340	1,231	434,234	141,076	0	1,919	2,724
平成25年度－ 令和4年度増減	-1,040,971	-8,989	-95,574	-55,158	-228,332	1,839	607
平成25年度－ 令和4年度増減率	-9.7%	-88.0%	-18.0%	-28.1%	-100.0%	2298.8%	28.7%

② エネルギー別二酸化炭素排出量

	電気	ガスLPG	都市ガス	灯油	A重油	軽油	揮発油	合計
平成25年度 (基準年度)	3,552.8t	30.7t	1,137.3t	489.0t	618.7t	0.2t	4.9t	5,833.6t
令和4年度	3,128.4t	3.7t	974.4t	351.2t	0.0t	5.0t	6.3t	4,469.0t
平成25年度－ 令和4年度増減	-424.5t	-27.0t	-162.9t	-137.8t	-618.7t	4.8t	1.4t	-1,364.7t
平成25年度－ 令和4年度増減率	-11.9%	-88.0%	-14.3%	-28.2%	-100.0%	2262.8%	28.7%	-23.4%

(2) 令和3年度と令和4年度の比較

① エネルギー別使用量

	電気(kWh)	ガスLPG(kg)	都市ガス(m³)	灯油(ℓ)	A重油(ℓ)	軽油(ℓ)	揮発油(ℓ)
令和3年度	9,444,024	1,818	405,499	121,904	0	1,715	2,141
令和4年度	9,734,340	1,231	434,234	141,076	0	1,919	2,724
令和3年度－ 令和4年度増減	290,316	−587	28,735	19,172	0	204	583
令和3年度－ 令和4年度増減率	3.1%	−32.3%	7.1%	15.7%	—	11.9%	27.2%

② エネルギー別二酸化炭素排出量

	電気	ガスLPG	都市ガス	灯油	A重油	軽油	揮発油	合計
令和3年度	2,123.7t	5.5t	909.9t	303.5t	0.0t	4.4t	5.0t	3,351.9t
令和4年度	3,128.4t	3.7t	974.4t	351.2t	0.0t	5.0t	6.3t	4,469.0t
令和3年度－ 令和4年度増減	1,004.7t	−1.8t	64.5t	47.7t	0.0t	0.5t	1.4t	1,117.0t
令和3年度－ 令和4年度増減率	47.3%	−32.3%	7.1%	15.7%	—	11.9%	27.2%	33.3%

市では、高圧受電施設において、供給電力に占める再生可能エネルギーの割合を主な要件とした競争入札を実施しており、より二酸化炭素排出量の少ない電気を使用している。

・令和4年度は、前年度の二酸化炭素排出係数が低かったため、排出係数の増加が、二酸化炭素排出量増加の主な要因となっている。

3. 公共施設別二酸化炭素排出量

(1) 各公共施設の二酸化炭素排出量（上位30施設）

	施設名	H30 (t)	R1 (t)	R2 (t)	R3 (t)	R4 (t)	R4/R3増減率(%)
1	浄水場	1,135	1,089	1,034	1,012	1,081	6.8%
2	スイミングセンター	488	518	144	469	680	45.1%
3	市役所本庁舎・西分室	460	448	265	148	242	63.6%
4	配水所	165	162	154	154	164	7.1%
5	第2配水所	179	167	149	151	161	6.8%
6	ゆとろぎ	419	384	131	21	155	626.5%
7	動物公園	136	128	119	129	134	3.9%
8	羽村第三中学校	126	134	99	76	121	58.3%
9	スポーツセンター	234	227	102	75	118	56.4%
10	富士見小学校	127	135	104	74	114	52.8%
11	羽村西小学校	135	104	93	63	110	73.7%
12	コミュニティセンター	174	179	92	61	103	69.9%
13	松林小学校	123	127	116	74	100	34.9%
14	いこいの里	125	124	97	74	94	25.9%
15	羽村第二中学校	146	137	82	41	88	112.2%
16	公園・児童遊園	133	127	85	62	85	38.1%
17	第一水源	76	72	68	65	71	10.0%
18	羽村第一中学校	111	117	79	27	70	163.5%
19	リサイクルセンター	193	132	70	31	61	100.4%
20	栄小学校	92	97	55	39	57	45.2%
21	武蔵野小学校	99	102	65	26	52	102.1%
22	羽村東小学校	82	75	53	22	51	128.7%
23	図書館	114	113	48	8	50	546.1%
24	小作台小学校	64	62	47	26	49	91.2%
25	水道事務所	38	45	46	46	49	5.3%
26	東児童館	59	69	43	39	47	19.5%
27	保健センター	43	43	30	26	41	54.7%
28	中央児童館	45	43	20	16	28	80.9%
29	西児童館	39	38	22	18	27	51.6%
30	富士見斎場	29	29	24	26	27	0.8%

4. 太陽光発電設備の実績

(1) 市役所（A Z E M S）の実績

項 目	令和4年度
庁舎発電量 ①	56,480kWh
電気自動車利用(急速充電器) ②	7,716kWh
公用車 ③	6,438kWh
一般利用者 ④	1,278kWh
はむらん利用 ⑤	0kWh
庁舎電気使用量削減分 ⑥(①－②－⑤)	48,764kWh
内公用車使用(庁舎充電器) ⑦	815kWh

項 目	令和4年度
市役所庁舎購入電気量 ⑧	707,662kWh
AZEMSによる庁舎電気使用量削減分 ⑥	48,764kWh
AZEMSによる効果割合 ⑥÷(⑥＋⑧)	6.45%

・AZEMSにより発電した電気の使用で、市役所で使用する電気の約7%を賄っている。

(2) 市内公共施設の太陽光発電設備の効果

施設名	令和4年度	
	発電量	CO ₂ 削減量
市役所庁舎	56,480kWh	10.00t-CO ₂
羽村東小学校	13,692kWh	2.42t-CO ₂
栄小学校	11,592kWh	2.05t-CO ₂
羽村第二中学校	10,271kWh	1.82t-CO ₂
生涯学習センターゆとろぎ	1,307kWh	0.23t-CO ₂
スイミングセンター	—	
合 計	93,342kWh	16.52t-CO ₂

・スイミングセンターについては、機器の故障により発電量のデータが得られていなかったが、令和6年7月に復旧している。

・排出係数は各施設が受電した日立造船の排出係数、令和4年度0.000177(t-CO₂/kWh)で算定した。

5. 公用車に係る実績

(1) 公用車燃料種類別台数及び燃料使用量等

燃料種別等		車両台数(令和4年度)		使用量等
		年度中増減	年度末台数	
ガソリン(L)		-2	40	16,448
ハイブリッド(ガソリン)(L)		+1	3	1,426
ディーゼル(軽油)(L)			7	1,440
電気(kWh)			15	7,253
燃料電池(圧縮水素)(kg)			1	31
計	台数(台)	-1	66	
	原油換算値(kL)			19.2
	CO2排出量(t)			45.2
	走行距離(千km)			215

- ・市では、次世代自動車を計画的に導入することとしている。
- ・令和4年度は低公害車1台を導入している。

6. グリーン調達に係る目標と達成状況

(1) グリーン調達に係る目標と達成状況

市では、環境負荷の低減に資する物品等の調達（グリーン調達）を推進することとしている。
物品等の選択に際しては、国等が基準とする「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に沿って判断することとしている。
同基本方針に定める基準に適合する物品等の調達が全体の95%以上となることを目標としている。

調達目標	95%以上
令和4年度実績	99.52%

(2) グリーン調達に係る分野別詳細

分野	令和4年度				
	調達総量	グリーン調達量	調達率	調達目標	達成率
紙類(単価単位)	187,445	187,275	99.91%	95.00%	100.00%
文具類(個)	25,392	22,988	90.53%		95.30%
オフィス家具等(個)	23	20	86.96%		91.53%
OA機器(台/枚/個)	4,844	4,582	94.59%		99.57%
家電製品(台/個)	0	0	—		—
エアコンディショナー等(台)	13	13	100.00%		100.00%
温水器等(台)	0	0	—		—
照明(個)	1,169	1,052	89.99%		94.73%
自動車等(台/個/本/回)	2	1	50.00%		52.63%
消火器(個)	30	26	86.67%		91.23%
制服・作業服(着)	177	70	39.55%		41.63%
インテリア・寝装寝具(枚/台)	4	1	25.00%		26.32%
作業手袋(組)	187	172	91.98%		96.82%
その他繊維製品(台/式/枚/個)	31	10	32.26%		33.96%
設備(契約数)	3	3	100.0%		100.0%
災害備蓄用品(単価単位)	661	661	100.00%		100.00%
公共工事(契約数)	36	36	100.00%		100.00%
役務(契約数/単価単位/回/台)	490,322	490,053	99.95%		100.00%
合 計	710,339	706,963	99.52%		100.00%

・制服・作業服、インテリア・寝装寝具、その他繊維製品(旗・のぼり・幕、モップなど)などの調達率が低くなっている。